

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
14年3月31日

青年部主催！ 記帳学習会開催

今年一月より全ての業者への帳簿付けが義務化されました。「どんな帳面を付ければ良いのか、そもそも帳面を付けるには何をすれば良いのか？」と不安に思っている方も多いのではないのでしょうか。

そこで、青年部では一から帳面を付けるための記帳学習会を開催します。日計表、自主計算ノートを基本にして、実際に記帳している人のやり方を参考にしつつ記帳方法を学んでいきましょう。

○日時 四月二二日(土) 夜七時〜

○会場 新潟民商 三階和室

○持ち物 筆記用具、電卓

どなたでもお気軽にご参加下さい。

全国業者青年交流会、会場決定！

2年に一度開催されている業者青年交流会がまた今年もやってまいりました。「全国の業者青年と出会えて面白かった」「仲間から元気と商売のヒントを貰った」日本全国で商売に、民商運動に日夜奮闘している仲間たちとの新しい出会いが待っています。

金融や税金、IT 活用法など仲間同士での意見交換、人脈作り、自分の商売を見つめなおす機会として、ぜひご参加下さい！

日時 2014年9月14~15日(日、月)

会場 福井県あわら市 芦原温泉清風荘

◎参加申込み・お問い合わせ 担当：高橋

消費税増税は許さない！

消費税・怒りの四・一昼集会デモ

安倍政権により年金の引き下げ、生活保護の削減、医療・介護の負担増などといった社会保障の切捨てが進められています。景気対策と称して大型公共事業や大企業優遇措置を取るばかりで、消費税増税は福祉のためでも財政再建のためでもないことは明白です。消費税増税は家計を苦しめ景気を悪化させ、中小業者の商売をつぶす、最悪の施策です。「消費税増税は許さない」怒りの声を地域に広げましょう！



とき 四月二日(火)

午後二時一五分〜 集会

午後二時三十分〜 デモ

ところ 新潟市役所前 噴水公園

日計表を全会員に配布

山の下支部。申告慰労会

二十一日、山の下支部で確定申告慰労会をひらき、十名が参加しました。

山の下支部では、今月初めの役員会で、申告に関心が高まるこの時期に、自主記帳・自主計算活動を前進させるきっかけを作ろうと話し合い、倉島支部長の提案で「日計表」を三・一三前に全会員に配布しました。その活用については、倉島支部長は、三・一三当日のバスの中でも説明しました。

慰労会のあいさつでも支部長は「支部でも学習会を開いて自主記帳を前進させよう」と訴えました。

また、事務局からも、記帳の義務化に伴って、ますます自主記帳・自主計算の重要性が増してきていること、税金滞納問題で、粘り強く税務署や市債権管理課と交渉して「納税の猶予」を勝ち取ってきていることを報告しました。

参加者のなかには、「いろいろ話を聞いて、申告についてもっと考えなくてはならない」と感想を述べる人もいました。

市県民税で徴収の猶予を許可される

昨秋に入会した松浜支部のAさん（資源回収業）。8年前に父から商売を引き継ぎました。しかし昨年、突然の税務調査が入り、生活実感に全く合わない税金を課せられました。税務調査の最中から、民商で行われている「税金滞納の学習会」に参加し、担当署員には「一度に払いきれない税金になる。納税の猶予を申請する」と話ししてきました。

しかし署員は、「納税の猶予の申請は納期限」と間違った事を話し（調査の場合は修正申告書と同時）、修正申告書を持ち帰ってしまいました。年が明けて改めて税務署へ交渉に行ったAさんは、「税務署員が間違った判断をしたのだから申請を受理して欲しい」と訴え、徴収課は申請を受理しました。

また新潟市納税課との団体交渉にも参加して徴収の猶予を申請したところ、2週間という異例のスピードで徴収の猶予が許可されました。その後、新潟市国保課では「内容によっては拒否します」という職員に対し「申請は市民の権利。まず受理を」と訴え、その場で受理させました。Aさんは「ある数字だけ拾う調査の仕方には本当に頭にくる。ただ交渉で切り拓く民商の力は凄い。他に困っている人がいたら力になりたい」と語り、4月5日に民商で開かれる「民商元気集会」でも発言する事になっています。

お知らせ。

建設業許可・年度変更届け作成会のご案内

建設業許可を受けている方は、決算終了ごとに、工事経歴と決算内容を県知事あてに届け出ることとされています。民商では下記の日程で届出書の作成会を行いますのでご参加ください。

記

○日時、4月3日（木） 時間は郵送にてご案内済みです
（混み合いますので案内の時間帯にご参加ください）

○会場、新潟民商会館4階

当日、4月から7月に5年に1回の更新の方の手続きも合わせて行います。新規に許可を取りたい方はご連絡ください

自主記帳・自主計算活動の

一層の前進を！

太平支部・新入会員歓迎会

二十三日（日）、太平支部では、確定申告後の慰労会と併せ、新入会員歓迎会を行いました。新入会員二名を含め、十二名が出席しました。

はじめに後藤支部長が、支部会員が漏れなく確定申告を終え、まずは一段落してほっとしている、と出席者の労をねぎらいました。また、新入会員に対しても、どんな相談でも受けられる支部として、役員としてもがんばりたいとあいさつしました。

全員自己紹介後、話は自主計算活動に及び、下山コミセンでの記帳学習会で参加者が前進していること、今後は支部としてももつと呼びかけて開催すべきだ。また、そのために「日計表」を全会員に配布すべきだとの意見も出されました。新入会者からもパソコン会計を検討していることなどが表明されました。

また、消費税増税問題で今後いろんな問題が出てくることが予想される。共通する問題をお互いに出し合っ支部で相談しながら一歩一歩解決していこう、と話しあいました。

市助成のプレミアム付き商品券実施始まる

市で予算負担をするのに商工会・商工会議所未加入に事業者には、取扱販売店の登録で負担を重くしました。特定の団体に所属しなくても平等な負担にするべきです。

■一セット1000円券11枚入りで10000円で販売されます。

■取り扱い店の登録は

- ・商工会・商工会議所・市商店連合会の会員は登録料2000円
- ・上記団体に所属していないお店は登録料10000円

■取り扱い期間は5月中旬から8月末

■新潟市プレミアム付き商品券実行委員会に申し込みです。